

第7回

応用生態工学会全国フィールドシンポジウムin熊本 ～河川・沿岸環境の変化と土砂管理～

主催: 応用生態工学会
共催: 熊本大学 九州大学
後援: 熊本県企業局
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部
(公社)日本技術士会九州本部
実施主体: 応用生態工学会福岡

1日目: シンポジウム: 6月12日(金)

シンポジウム会場: 熊本市国際交流会館(熊本市)

- 13:00～16:20 講演
- 13:00 開会 司会: 皆川朋子(熊本大学)
- 13:10 基調講演: 流域の持続的管理を目指した貯水池土砂管理
角哲也(京都大学)
- 13:50 荒瀬ダムの撤去と周辺環境の変化
熊本県企業局
- 14:10 耳川水系ダム通砂に伴う河川環境変化の把握に向けた取組み
九州電力(株)

～休憩～

- 14:45 八代干潟の底質と生物の応答
鬼倉徳雄(九州大学)
- 15:15 有明・八代海の環境特性と再生方策
滝川清(熊本大学)
- 15:45 河川の土砂管理と自然再生
島谷幸宏(九州大学)

～休憩～

- 16:20～17:20 パネルディスカッション
(講演者、コメンテーターを交えて)
コメンテーター: 竹門康弘(京都大学)
・島谷幸宏(九州大学)
- 17:25 閉会
- 18:00～ 懇親会 (会場: 熊本市内)

2日目: フィールドツアー: 6月13日(土)

フィールド: 球磨川流域(八代市)

- 9:00～ 市民会館崇城大学ホール前発(シンポジウム会場の向かい)
- 10:15～ 新八代駅発
- 10:45～ 荒瀬ダム等視察
- 11:50～ 昼食
- 13:10～ 球磨川河口干潟等生物観察
- 15:10～ 遥拝堰下流視察
- 15:50～ 新八代駅着
- 16:50～ 熊本空港着
- 17:40～ 市民会館崇城大学ホール前着

※フィールドツアー行程は予定であり、変更が生じる可能性があります

応用生態工学会では、現地視察によって問題意識や現場のニーズを共有し、学会が取り組むべき研究課題を発掘することを目的に各地で“フィールドシンポジウム”を開催しています。

7回目となる今回は、初めて九州で開催します。

近年、世界各地で河川に流出する土砂を適正に制御する技術が求められています。土砂生産の多い日本では、防災・資源・環境のいずれの側面においても、流域スケールで総合的に土砂管理計画を立てる必要があります。

そのためには、供給される土砂の量や質に対する河川、河口干潟、沿岸海域の生態系の応答を知り、土砂管理の環境目標を示すことが不可欠ですが、未だ定量的研究が少ないのが実状です。

今回のフィールドツアーでは、2012年から撤去が始まった熊本県球磨川の荒瀬ダムから八代干潟までの現場を視察し、土砂供給にともなう下流河川や干潟環境の現状を多様な分野の視点で確認したいと思います。

また、シンポジウムでは、球磨川の荒瀬ダム撤去の事例に加えて、耳川の利水ダム群の改造事例、河口・沿岸域の環境再生事例等も交えて、応用生態工学的な観点から河川・沿岸環境の変化と土砂管理のありかたについて議論をしたいと思えます。

- 参加費: シンポジウム: 学会員1,500円、非会員2,000円、学生1,000円程度を予定しています。(資料代込・当日徴収)
フィールドツアー: バスとお弁当で 3,000円程 懇親会費: 5,000円程を予定しています。
- 参加申込先: 所属・氏名・連絡先・会員(会員番号)or非会員参加内容(シンポジウム・フィールドツアー・懇親会)を明記し、Eメールでn-sakai@wjec.co.jp宛にお申し込みください。
- 定員: シンポジウム: 230名、フィールドツアー: 40名(先着順)

■ お申込み・お問合せ先: 応用生態工学会フィールドシンポジウムin熊本事務局
応用生態工学会福岡 酒井奈美(西日本技術開発(株)環境部内)
Eメール: n-sakai@wjec.co.jp Tel:092-781-2625

【申込み〆切】
フィールドツアー: 6月5日(火)
シンポジウム: 6月10日(水)

※本シンポジウムは(一社)建設コンサルタンツ協会のCPD認定プログラムです(6/12:3.83単位、6/13:4.66単位 当日受講証明書配布)

6月12日 シンポジウム会場案内

【熊本市国際交流会館 ホール(6・7階)】



熊本市国際交流会館

所在地:熊本市中央区花畑町4番18号

電話番号:096-359-2020

HP:<http://www.kumamoto-if.or.jp/kcic/default.asp>

【JR熊本駅より】

- ◆ 熊本市営電車で約10分、花畑町下車、徒歩約3分
- ◆ 路線バスで約10分、交通センター下車、徒歩約3分
- ◆ タクシーで約10分

【熊本空港より】

- ◆ 車で約45分
- ◆ 九州産交バスで約45分、交通センター下車、徒歩約3分

【九州自動車道】

- ◆ 熊本インターチェンジより車で約30分
- ◆ 益城熊本空港インターチェンジより車で約30分

【熊本交通センターより】



6月13日 フィールドツアー集合場所 【市民会館崇城大学ホール前(熊本市民会館)】

※シンポジウム会場の向かいの道路です。
※前日から宿泊される方は、熊本バスセンター周辺がホテルも多く便利です。

市民会館崇城大学ホール前

所在地:熊本県熊本市区桜町1-3

電話番号:096-355-5235

HP:http://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=751

参加費・受付人数(当日会場でお支払いください)

	定員	応募〆切	参加費		
			会員・賛助会員	非会員	学生
フィールドツアー	40人	6月5日	一律¥3,000		
シンポジウム	230人	6月10日	¥1,500	¥2,000	¥1,000
懇親会	-	6月10日	一律¥5,000		

参加ご希望の方は下記内容を記載の上、Eメールにてn-sakai@wjec.co.jp宛にお申込み下さい。

- ①氏名:
- ②所属:
- ③種別: 応用生態工学会会員(会員番号)・非会員一般・非会員学生
- ④Email:
- ⑤電話番号:
- ⑥参加内容: シンポジウム(6月12日)・懇親会(6月12日)・フィールドツアー(6月13日)

※フィールドツアーでは泥干潟を観察しますので、汚れても良い靴・服装をご準備下さい

申込先: 応用生態工学会福岡 (事務局: 酒井) n-sakai@wjec.co.jp Tel: 092-781-2625

※ご連絡を頂きました個人情報、厳正に管理し、シンポジウム関連のお知らせおよび応用生態工学会の活動案内以外には使用いたしません。